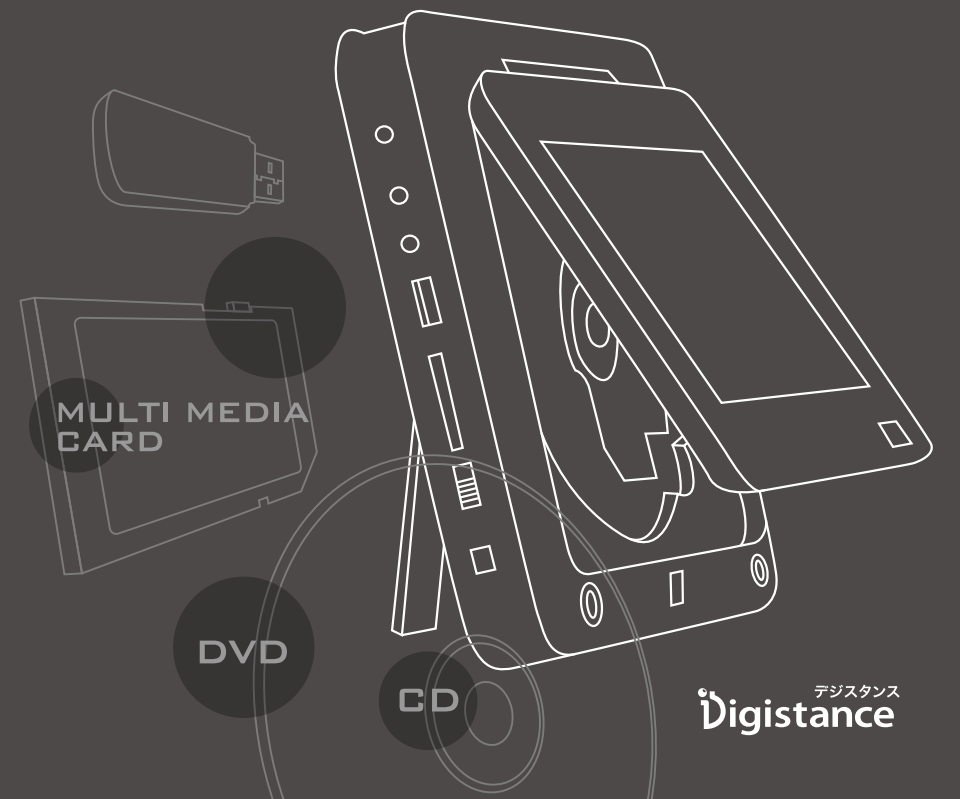
7INCH TFT-LCD DVD PLAYER

DS-PP108

車載兼用タイプ 7インチTFT液晶搭載 DVDプレーヤー

取扱説明書



デジスタンス
Digistance

目次

はじめに P02

ご使用にあたり、注意・確認して頂きたいことを記してあります。

1. 各部説明 P06

プレーヤー本体・リモコンの各部名称と、操作方法を紹介します。

2. 接続方法 P10

設置方法・電源の接続・外部機器との接続方法などを紹介します。

3. 再生 P16

DVD・CD・その他メディアの再生中操作について紹介します。

4. セットアップ P20

ご使用にあたり、各種設定の変更について紹介します。

5. トラブルシューティング P34

使用中に生じた、故障の可能性のある場合の対処・確認法について紹介します。

製品仕様／お問い合わせ P38

製品の主な仕様について記してあります。

はじめに

本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。安全かつ適切に動作させるために、取扱説明書をお読みになり、取扱説明書に従って正しくお使いください。

また、いつでも取扱説明書をお読みいただけるよう、保証書とともに大切に保管してください。

警告 **安全のために、電気製品のお取扱については、注意事項を遵守してください。物損または身体に危険が及ぶ場合があります。**

セット内容をご確認下さい

まず、付属品が全てそろっているかをご確認ください。もしこれらの付属品がそろっていない場合はお買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

※保証書に、購入時の日付・店舗名が記載されているかを確認してください。記載が無い場合は、お買い上げ頂いた販売店にお問い合わせください。

プレーヤー本体	×1	専用 AV ケーブル	×1
リモコン	×1	イヤホン	×1
AC アダプター	×1	車載取り付け用カバー	×1
車載用 DC アダプター	×1	取扱説明書（本書）	×1
デジタル音声ケーブル	×1	保証書	×1

使用上の注意

一般的な注意

●本製品をご自身で修理したり、分解したりしないでください。液晶内の部品に高電圧の物もあり、大変危険です。

●本製品には USB 端子を搭載しておりますが、ストレージ以外の製品（通信用装置、ワンセグチューナーなど）を接続して使用することはできません。またストレージであっても、USB からの電力で駆動するハードディスクなどは、消費電力が大きすぎるため、使用できない場合があります。その場合、外部電源を接続して使用してください。

●風呂場や台所など、水気のかかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用しないでください。また､濡れた手で本製品を触らないでください。水気によるショートや、感電のおそれがあります。

●取扱説明書に従い、正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと、故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。

●不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光にあたる場所に本製品を放置しないでください。また、車内への放置もご遠慮ください。故障の原因となります。
●長時間使用しない場合は、コンセントから AC アダプタを外してください。
●お手入れをする場合は、必ず本製品の電源を切り、電源ケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。
●液晶の上から強い力をかけたり、重い物を置かないでください。液晶あるいはディスクが破損する場合があります。
●寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は１、２時間そのままの状態で放置してください。

電源に関する注意

●付属の電源コード以外のコードは使用しないでください。
●本製品の電圧が、家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください（AC100V、車載用アダプタは DC12V）。
●電源コードは十分注意して配線してください。特に電源ケーブルを束ねて使用しますと、アダプタや本体に負荷がかかり、破損するおそれがあります。
●配線が切れかかった電源コードは使用しないでください。また、電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。
●電源コードを挟んだり、何かで押さえつけた状態で使用したりしないでください。

DVD プレーヤーについて

●この製品は、レーザーデバイスを装備しております。使用法を誤ると、人を傷つけたり、機器を損傷したりします。決してレーザー光をのぞいたり、レーザー光に触れたりしないでください。
〈この製品は、クラス１レーザー製品です〉
●光学ヘッド（ディスクを読み取るレンズ）には触れないでください。
●ディスクをセットする時は、１枚だけを使用し、読み取り面を下にして、中央のコネクタにカチッと音がするまで差し込んでください。また、ディスクを正しくセットしていない状態でふたを閉じないでください。
● DVD、CD 以外の異物を挿入しないでください。
● CD-R/RW、DVD-R を使用する場合はディスクまたは作成されるレコーダー等の互換性・データの保存方式によって再生できないものもあり、すべてのディスクの再生は保証できません。

お車でのご利用の注意

●適切でない電源を使用しますと、故障やショートの原因となりますので、ご注意

ください。
●車載用アダプタをご使用の際は、本製品とお車との電圧・電力・極性が合っていることをご確認ください。※ 24V 車ではご使用になれません。
●車種によっては、取り付け、設置ができない場合があります。
●運転中の視聴、および操作は絶対におやめください。事故の原因となります。

ディスクの取扱について

●ディスクを持つ時は、記録部分には触れず、ディスクの端を挟んでお取り扱いください。指紋、ホコリ、傷等は、ディスクの読み飛ばしやゆがみの原因となります。
●ディスクのラベル面にボールペン等で書き込まないでください。
●ディスクを曲げたり落としたりしないでください。
●ディスクは専用ケースに入れて保管してください。
●お手入れをする時は、軽く水で湿らせた布を用いて、内周から外周に向かって拭いてください。

あらかじめご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。
●万一、本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。
●接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
●地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
●故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。
●保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。
●本製品は、一般家庭でのご使用を目的として製造されております。業務用（飲食店や展示用等の長時間連続使用）としてご使用された場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。
●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外でのご使用はサポート対象外とさせていただきます。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です

- DVD マークは DVD-Video の統一マークです。
- VIDEO CD マークは、ビデオ CD、オーディオ CD の統一マークです。
- ドルビー、ドルビーデジタル、Dolby、およびダブル D 記号 DD は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

リージョンコード

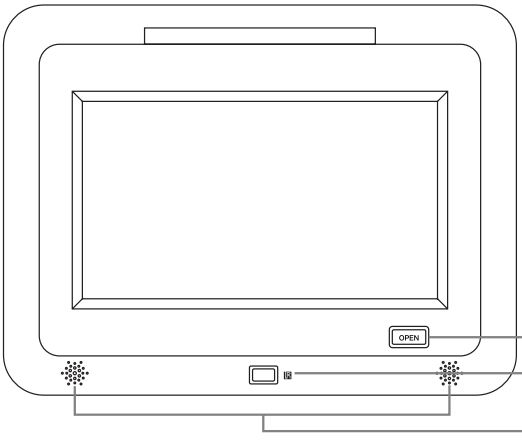
DVD ソフトおよびプレーヤーには、市場シェアを守る目的からリージョンコードという規格が設定されております。DVD のコンテンツを表示させるためには、DVD のリージョンコードと、DVD プレーヤーのリージョンコードが同じでなければなりません。

※本製品のリージョンコードは２です。２以外のリージョンコードが設定されている DVD ソフトは再生できません。

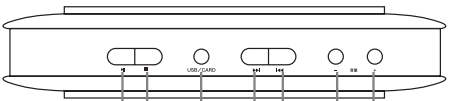
リージョン１	アメリカ・カナダ
リージョン２	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
リージョン３	東アジア・東南アジア・香港
リージョン４	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
リージョン５	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
リージョン６	中国

1. 各部説明

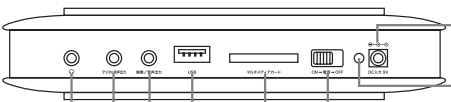
本体〜正面



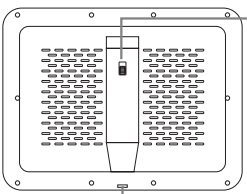
本体〜右側面



本体〜左側面



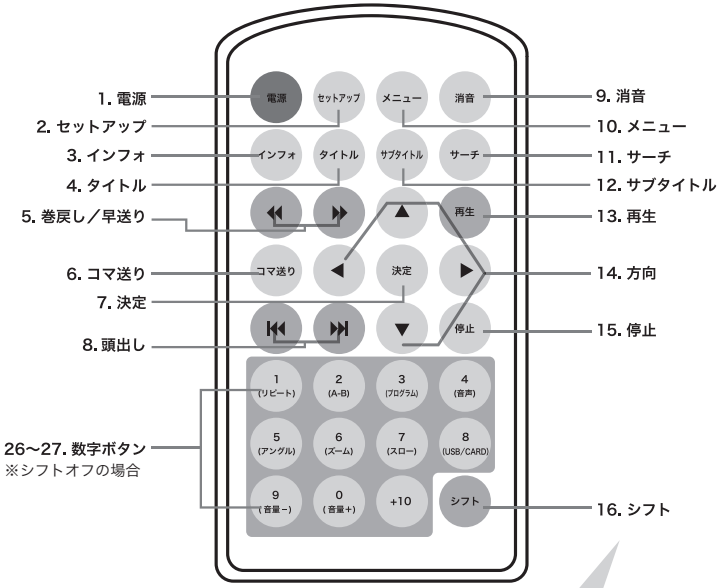
本体〜背面



■プレーヤー本体各部説明

No.	名称	機能
1	**OPEN ボタン**	液晶部・DVD カバーを開きます。
2	**リモコン受光部**	この部分をめがけてリモコンの操作を行ってください。
3	**スピーカー**	イヤホンが接続されていない場合は、ここから音声が出力されます。
4	**再生／一時停止ボタン**	選択されている項目を再生します。再生中に押すと、一時停止し、もう一度押すと再生が再開されます。
5	**停止ボタン**	再生を停止します。
6	**USB ／ CARD ボタン**	再生するメディアを切替えます。
7	**音量＋・－ ボタン**	音量を調節します。
8	**頭出しボタン**	次／前のチャプターに進みます。
9	**イヤホン端子**	イヤホンを差し込むと、イヤホンから音声を出力することができます。
10	**同軸デジタル音声出力端子**	外部デジタルアンプに接続し、DVD に収録されているデジタル音声を出力します。
11	**映像／音声出力端子**	専用 AV ケーブルでテレビ等に接続し、映像と音声を出力します。
12	**電源入力**	電源（付属の AC アダプタ、および DC アダプタ）を接続します。
13	**スタンバイランプ**	スタンバイ状態のとき点灯します。
14	**主電源**	電源の ON、OFF を切替えます。OFF のときは完全に電源が切れている状態で、リモコン操作も受け付けません。
15	**マルチメディアカードスロット**	マルチメディアカードを接続し、記録されている再生可能ファイルを読み込めます。
16	**USB 端子**	USB で接続するストレージ（USB メモリーなど）を接続し、再生可能なデータを読み込めます。
17	**収納式スタンド**	使用時に本体の角度調整をします（P11 参照）。
18	**多用途ネジ穴**	各種スタンドの取付けに使用します。

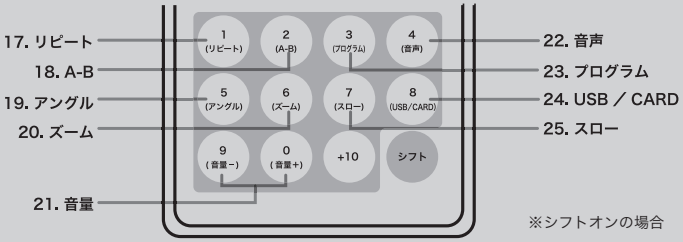
1. 各部説明



■シフトオン・シフトオフについて

リモコン下部の囲いのついているボタンの機能は、シフトオン・オフで異なる動作をします。シフトボタンを押すと、シフトオン・シフトオフが切り替わり、画面右上にそれが表示されます。

主にシフトオンの時は機能ボタンとなり、シフトオフの時はリモコンの下の 11 個のキー数字ボタンとなります。



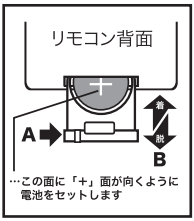
※シフトオンの場合

■リモコン各部説明

No.	名称	機能
1	**電源**	電源の ON ／ OFF を切替えます。
2	**セットアップ**	各種設定を行う画面を開きます。
3	**インフォ**	再生中のチャプター、タイトル、経過時間、音声言語、字幕、アングル等の情報を表示します。
4	**タイトル**	DVD のタイトル画面に戻ります。DVD によっては操作できない場合があります。
5	**巻戻し／早送り**	早送り、巻戻しを行います。繰り返し押すとスピードが４段階に切り替わります。５回押すと通常再生に戻ります。
6	**コマ送り**	１コマ動いて止まります。押すたびに、１コマずつ動きます。
7	**決定**	選択項目の決定を行います。
8	**頭出し**	次／前のチャプターに進み（戻り）ます。
9	**消音**	一時的に音声を消します。再び押すか、音量を調節すると、消音状態は解除されます。
10	**メニュー**	DVD のタイトル画面に戻ります。DVD によっては操作できない場合があります。
11	**サーチ**	指定のタイトル・チャプター・時間にジャンプできます。
12	**サブタイトル**	収録されている字幕を切替えます。コンテンツによって操作できない場合があります。
13	**再生**	通常再生を行います。
14	**方向**	選択項目を上下左右に移動させます。
15	**停止**	再生を停止します。１度押した場合は再生位置を記憶します。２度押すと再生位置は初めに戻ります。
16	**シフト**	数字ボタンの機能を切り替えます。
※通常再生時、以下のボタンはシフトオンの状態で機能します。		
17	**リピート**	同じチャプター／タイトル全体の繰り返し再生を行います。
18	**A-B**	一度目に押した地点(A)から二度目に押した地点(B)までを繰り返し再生します。
19	**アングル**	アングルを切替えます。DVD ソフトによっては対応していません。
20	**ズーム**	画面の一部分を拡大表示、または画面全体を縮小表示します。
21	**音量**	音量を調節します。０にすると音声が出ません。
22	**音声**	収録言語を切替えます。DVD ソフトによっては対応していません。
23	**プログラム**	チャプターを指定した順番で再生できます。
24	**USB/Card**	DVD ドライブ、USB、カードスロットのうち複数のメディアが装着されている場合、その選択を行います。
25	**スロー**	遅いスピードで再生します。押すごとにスピードが６段階で切り替わります。
※通常再生時、以下のボタンはシフトオフの状態で機能します。		
26	**数字０～９**	数字を使った選択項目の入力に使用します。通常再生中に数字入力すると、指定したタイトルにジャンプします（DVD によっては使用できません)。
27	**＋ 10**	10 以上の番号を入力するときに使用します。990 まで入力できます。例：31 の場合は、+10 ボタンを３回→１ボタン

2. 接続方法

リモコンの電池のセット方法



工場出荷時には、リモコン底面に、絶縁フィルムが挟まれていることがありますので、引き抜くことでリモコンを使用することができます。リモコンの電池が切れた場合、以下の手順で交換してください。

■交換の方法

❶リモコンを裏返しにします。

❷底面の切り込み部分の左側にあるつまみを右方向に押さえます（図中 A）。

❸そのまま中央の切り込みにコイン等を挟み、手前に引きます(図中B)。

❹電池を取り替えます。＋面が表になるよう、新しい電池をセットしてください。

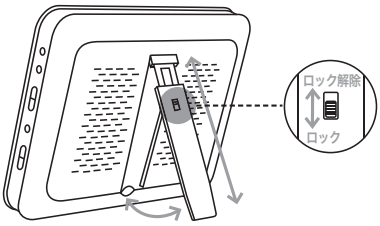
※ここで使用する電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。

❺電池トレイをリモコン底面の穴にセットします。

※電池の液漏れと端子のサビつきの原因となりますので、長期間リモコンを使用しない場合は、電池を取り外して保管してください。

※出荷時に装着された電池は、動作確認用です。通常ご使用する分は、別途お求めください。

卓上で使用する場合（収納式スタンドの設置）

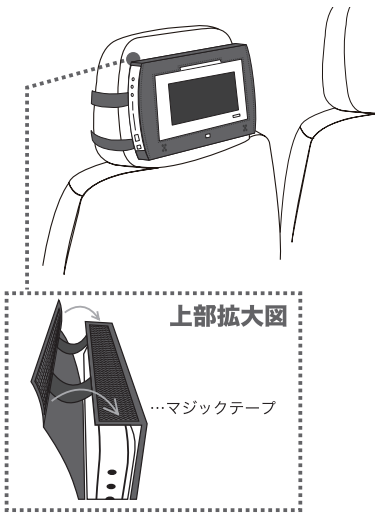


卓上での使用時に便利な収納式スタンドが付属します。スタンドの長さを調節することにより、本体角度の調節が可能です。

スタンド中央にあるスイッチを下にするとスタンドの長さが固定され、上にするとスタンドの長さの調節が可能です。

角度が定まり、卓上に置く時は長さ調節スイッチを下にしてください（左図参照）。

お車で使用する場合（車載取り付け用カバーの設置）



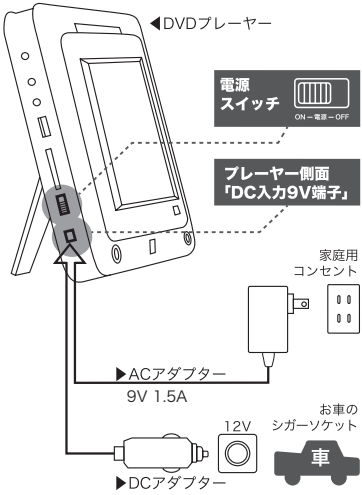
車載時は付属の取り付けカバーを使い、左図のようにヘッドレストに固定してご使用ください。

取り付けが不十分ですと、機器破損や落下等の事故にもつながります。しっかりと固定してお使いください。また、運転中のご視聴は、危険ですのでおやめください。

※本機は、車載専用の設計はされていません。室内温度の上下が激しい環境故、車内には置き去りにしないでください。

2. 接続方法

プレーヤーと電源の接続 / "AC・DC アダプター" を用いた接続

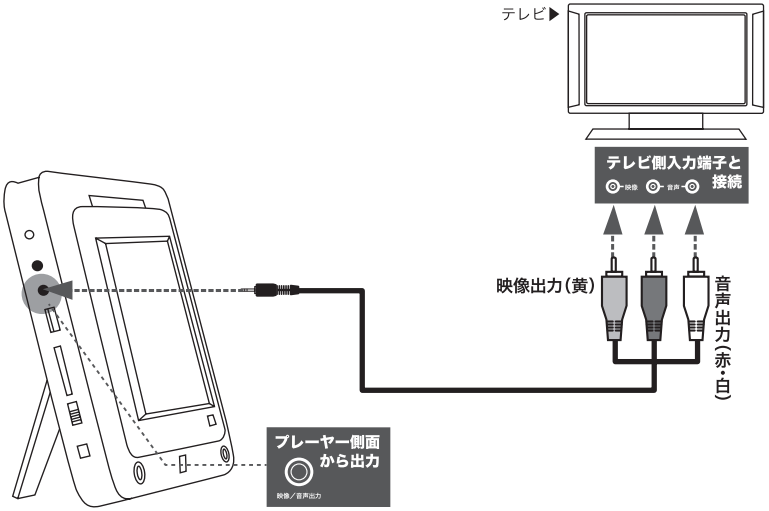


本体を再生するときは、本体の側面にある**「DC 入力 9V 端子」**に AC アダプター(もしくは車載用の DC アダプター)を差し込み、家庭用コンセント（もしくはお車のシガーソケット)と接続します。

接続完了後、同じく本体の側面にある**「電源スイッチ」**をオンにすると、電源が入ります。

※ご使用にならない時は、必ず電源アダプターを抜いてください。常に通電状態にあると、故障や事故につながる恐れがあります。

■外部音声／映像出力

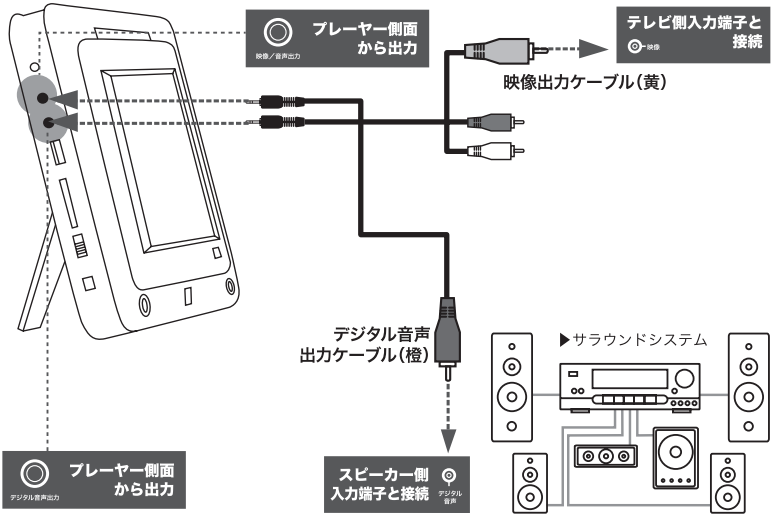


テレビモニタ等に映像と音声を出力して、本体の液晶とスピーカー以外でもご覧いただくことができます。接続には本体付属の「専用 AV ケーブル」を使用します。

※接続完了後、テレビ側の入力切替を行ってください。
※本体の音量と、外部出力の音量は連動します。音量を０にすると、外部音声出力でも音声が出ません。
※音声出力端子にケーブルを差し込んでも、本体スピーカーから音声は出ます。

2. 接続方法

■デジタル音声出力



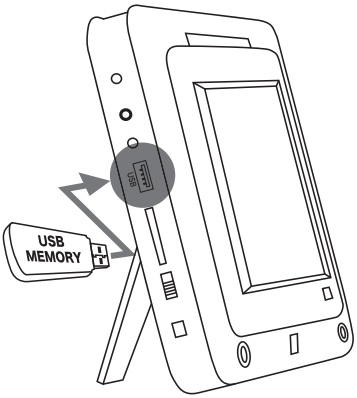
デジタルオーディオアンプに接続して、デジタルオーディオシステムから音声を出力することができます。

接続には、本体付属の「デジタル音声ケーブル」を使用します。

5.1ch に対応している DVD で、本機のセットアップ画面より「オーディオセットアップ」＞「オーディオ出力」設定項目から、「SPDIF/RAW」を選択しますと、5.1ch サラウンドで再生されます。

※セットアップ画面の、「オーディオセットアップ」＞「オーディオ出力」設定項目で、「アナログ」を選択していると、デジタルアンプから音声が出ません。
※本体の音量と、外部出力の音量は連動します。音量を 0 にすると、接続スピーカーからも音声が出ません。
※デジタル音声出力を行っても、本体スピーカーから音声は出ます。

■ USB ストレージに接続する

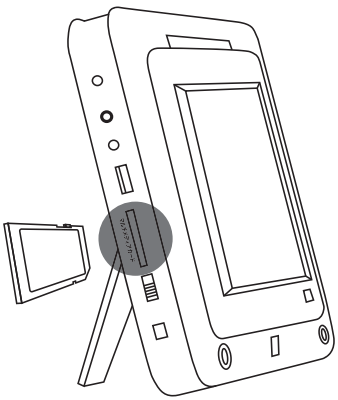


USB に接続して使用するメモリーカード、ハードディスク等と接続し、データを読み込むことができます。

マルチメディアカードスロットに接続できないタイプの形状のメモリーカードでも、USB 変換アダプタやカードリーダー等用いて接続できることがあります。

※パソコン用ドライバを必要とするものは、接続しても使用することができません。
※パソコン専用のデバイス（テレビチューナー、通信機器等）は使用できません。
※バスパワーで動作するタイプのハードディスク等は、電力が足りないため、動作しない場合があります。
※ FAT ／ FAT32 フォーマットに限ります。

■マルチメディアカードを接続する

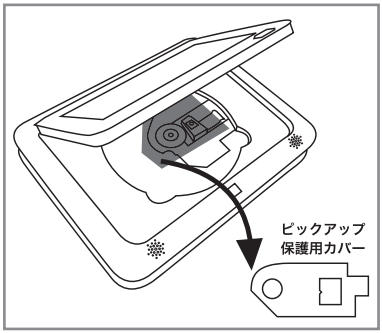


マルチメディアカードを差し込み、データを読み込むことができます。

※その他のメモリーカードを差し込むことはできませんが、USB 変換アダプタを用いることで、読み込みができる場合があります。
※ FAT ／ FAT32 フォーマットに限ります。

3. 再生する

■ディスクを再生する



CD、CD-ROM、DVD-Video、DVD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R を読み込むことができます。

本体の電源スイッチを「ON」にします。

本体の OPEN ボタンを押しますと、すこし液晶部分が持ち上がります。そのまま液晶部分を持ち上げ、ディスクを 1 枚、レーベル面を上にしてセットしてください。

ディスクをセットしたら、液晶部分を閉じるとディスクの再生が開始します。

※工場出荷時は、光学ヘッドに保護用のカバーが取り付けられています。使用前に取り外してください（上図中の薄いグレーの部分）。
※ CD や DVD 以外の異物を取り付けないでください。故障の原因となります。
※ DVD-RAM、VR モードの DVD は再生できません。また、DVD レコーダーやパソコンで作成したディスクはファイナライズを行っていないと再生できません。また、データの保存形式によっては再生できません。

■ DVD（ビデオ）を再生する

●タイトル、DVD メニュー

複数のタイトルを収録した DVD では、リモコンのメニューまたはタイトルボタンを押しますと、DVD メニューにジャンプします。

方向ボタンを押して選択項目を移動し、決定ボタンで再生します。

※ DVD によっては、メニューまたはタイトルボタンを押しても、「入力無効」と表示される場合があります。

〈DVD メニュー画面〉

●字幕の言語設定

字幕が収録されている DVD では、字幕の言語、表示の有無を切替えることができます。以下の方法のいずれかを用いて変更できます。

①リモコンのサブタイトルボタン

再生中にリモコンのサブタイトルボタンを押すと、字幕の言語（複数の言語の字幕を収録している場合）、表示の有無を切替えることができます。ボタンを押すごとに、収録順に言語が切替えられ、最後に字幕が表示されなくなります。

〈字幕切替操作時の画面表示〉

② DVD メニュー

リモコンのタイトルまたはメニューボタンを押すと、DVDメニューに戻ります。方向ボタンで字幕言語を選択して決定ボタンを押し、表示させたい字幕の言語を選択してください。

③セットアップ画面

セットアップボタンを押してセットアップ画面を出し、「言語設定」＞「字幕言語」を選択して、お好みの言語を選択してください。

※ディスクによって、いずれかの方法が使用できない場合があります。

●音声の言語設定

複数の音声が収録されているDVDでは、音声を切替えることができます。以下の方法のいずれかを用いて変更できます。

①リモコンの音声ボタン

再生中にリモコンの音声ボタンを押すと、収録されている音声を切替えることができます。ボタンを押すごとに、収録順に音声が切替えられます。

〈音声切替操作時の画面表示〉

② DVD メニュー

リモコンのタイトルまたはメニューボタンを押すと、DVDメニューに戻ります。方向ボタンで音声を選択して決定ボタンを押し、再生したい音声を選択してください。

③セットアップ画面

セットアップボタンを押してセットアップ画面を出し、「言語設定」＞「オーディオ言語」を選択して、お好みの言語を選択してください。

※ディスクによって、いずれかの方法が使用できない場合があります。

●サーチ

リモコンのサーチボタンを押すと、現在のタイトル／総タイトル数、現在のチャプター／総チャプター数、時間（時：分：秒）が表示されます。方向ボタンの左右でカーソルを移動し、現在のタイトル、現在のチャプター、時間のいずれかの数字を選択して数字を入力し、決定ボタンを押すと指定のタイトル、チャプター、時間にジャンプします。

※ DVD によっては、タイトル、チャプターを指定できない場合があります。

〈サーチ操作時の画面表示〉

●インフォ

ディスクの再生状況を表示します。1度押すとタイトル、チャプター、時間が表示されます（下図A）。さらに押すと、収録言語数、オーディオシステム、チャンネル、字幕、アングルが表示されます（下図B）。

3度目を押すと、情報表示は消去されます。

〈インフォ画面表示〉

●アングル変更

複数のアングルが収録されている場面では、画面左上にアングル切替が可能なことを示すマークが表示されます。この

ときアングルボタンを押すことで、アングルを切替えることができます。

※複数のアングルが収録されていない DVD では、アングル切替は無効です。

〈アングル操作時の画面表示〉

●リピート

再生中にリモコンのリピートボタンを押すと、一つのチャプター、またはタイトルを繰り返し再生できます。

リピートボタンを押すたびに、リピート:[チャプター]、リピート:[タイトル]、リピート：[オフ] の順に切り替ります。

リピート：[オフ] のときは、繰り返し再生を行いません。

●プログラム

プログラムを作成し、指定した順番で再生を行います。

T の下にタイトルを、C の下にチャプターを入力します。プログラムは 16 番目まで作成できます。

〈プログラム操作時の画面表示〉

(例)

T C

1 02：13

…1 番目にタイトル 2 のチャプター 13 を再生する

プログラムを作成したら、「再生」に選択項目を移動し、再生または決定ボタンを押します。プログラム再生が開始されます。

プログラムを削除するには、「クリア」に選択項目を移動し、決定ボタンを押します。

プログラム再生、またはプログラム作成を中止するには、一旦プログラムを削除し、「再生」に選択項目を移動させて再生または決定ボタンを押します。

●ズーム

画面の一部分を拡大表示、または画面全体を縮小表示させます。

ズームボタンを押すごとに表示比率が 2 倍、3 倍、4 倍、1/2、1/3、1/4、原寸になります。

拡大表示のときに方向ボタンを押すと、表示領域を移動させることができます。

■ CD を再生する

画面上部に、トラック、消音状態アイコン、リピート設定、トラック経過時間が表示されます。インフォボタンで情報ウィンドウを消去、表示します。

※再生中一定時間が経過すると、画面が暗くなります。

〈CD 再生時の画面表示〉

■その他のファイルを再生する

マルチメディアカードスロット、CD-ROM（CD-R/RW）、DVD-ROM（DVD-R）、USB からのデータを再生します。

左側のリストはフォルダリストです。フォルダを選択して決定ボタンを押すと、フォルダの中に入っているファイルが右側のウィンドウ（ファイルリスト）に一覧表示されます。

ファイルリストから再生したいファイルを方向ボタンで選択し、決定または再生ボタンで再生します。

再生を終了するには停止ボタンを押します。停止ボタンを押すと、ファイル一覧に戻ります。

フォルダリスト選択中に左ボタン、またはファイルリストを選択中に右方向ボタンを押すと、選択項目が下の３つのアイコンに移動し、再生ファイルの種類を選択できます。左から音声、画像、動画です。ディスク、メモリーカード、または USB ストレージに、該当するファイルが無い場合は選択できません。

※英数字のファイル名のみに対応しております。日本語のファイル名は文字が化けるか、文字が表示されない場合があります。

●音声ファイル

音楽等、音声ファイルを再生します。

※ビットレート、圧縮方式によって、正しく再生できない場合があります。

●画像ファイル

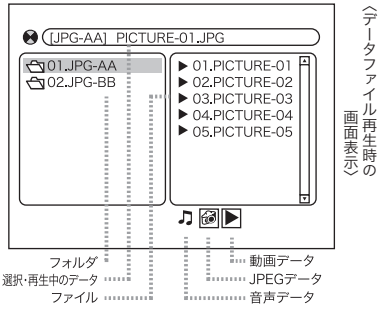
画像ファイルを再生します。再生できるフォーマットは JPEG（.jpg）です。

※ファイルフォーマット、カラーによって、正しく表示できない場合があります。

●動画ファイル

MPEG4 等の動画ファイルを再生します。

※ファイル形式や圧縮コーデックのバージョンにより、正しく再生できない場合があります。また、動画に含まれる音声フォーマットによっては、音声が正しく再生できない場合があります。
※メモリーカード、USB ストレージの読み出しスピードが遅いため、動画の再生がもたつく場合があります。



作成データの再生について

PC やレコーダーを使い、ご自身で作成したメディアについては、互換性により再生できないものもあります。また、MPEG4 等の動画ファイルに関しては、応用範囲も多義に渡り、規格内容も複雑です。ファイル形式やエンコード形式、作成環境・記録状態によって対応できない場合があります。

4. セットアップ

■設定画面内の操作

セットアップボタンを押すと、下図に示すようなセットアップ画面が開きます。

方向ボタンの左右でカテゴリの選択を行います。設定したいカテゴリで方向ボタンの上下を押して、各選択項目に移動します。

右、または決定ボタンを押して、設定項目を選択できます。上下方向ボタンで選択し、決定ボタンを押して決定します。

セットアップボタン、または「セットアップ終了」を選択して決定ボタンを押すと、セットアップ画面は終了します。

■設定可能なカテゴリ

①システムセットアップ→ P21
…本体システム関連の設定

②言語設定 →P24
…言語・字幕表示の設定

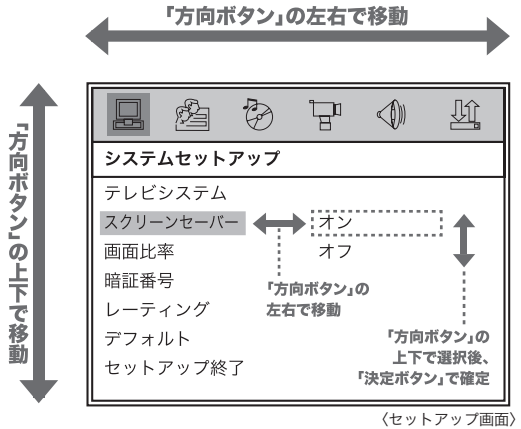
③オーディオセットアップ→ P26
…音声関連の設定

④映像出力 →P28
…映像関連の設定

⑤スピーカーセットアップ→ P30
…外部出力関連の設定

⑥デジタルセットアップ→ P32
…ドルビーデジタル関連の設定

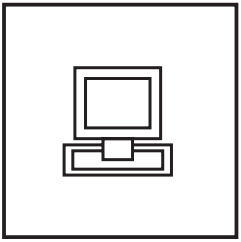
■設定画面



〈セットアップ画面〉

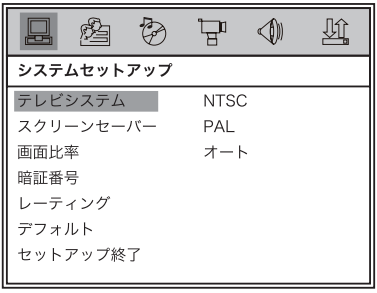
※上の説明図にあるグレーの矢印は説明のための表示で、実際の設定画面には表示されません。

■システムセットアップ



以下項目について、設定が行えます。

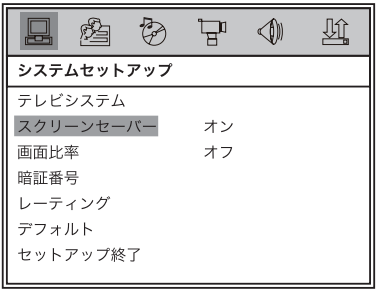
●テレビシステム
●スクリーンセーバー
●画面比率
●暗証番号
●レーティング
●デフォルト



テレビシステム

国別で採用されているテレビシステムを選択します。NTSC、PAL、オートから選択できます。

※日本国内で採用されているテレビシステムは NTSC です。通常は NTSC またはオートを選択してください。

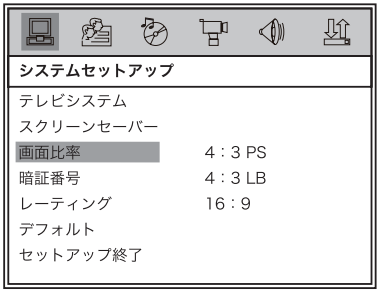


スクリーンセーバー

オンに設定すると、DVD を停止状態のまま一定時間経過した時にスクリーンセーバーが作動し、その後自動的に電源が切れます。

※スクリーンセーバーとは、同じ画面を長時間表示させると起こる画面の焼き付けを防止する機能です。
※電源が自動的に切れると、DVD の再生位置は記憶されず、次に電源を入れたときは最初から再生されます。

4. セットアップ



画面比率

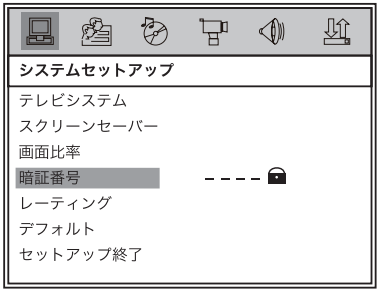
ワイド画面で収録された DVD を、4:3 比率のテレビに出力する時等、DVD 再生時における画面の比率を選択します。

● 4：3PS（パン＆スキャン）
ワイド画面の左右を隠し、拡大表示します。

● 4：3LB（レターボックス）
全体を縮小し、上下に黒い帯を表示します。

● 16：9 ワイド
ワイド画面で表示します。

※ DVD ソフトによっては、いずれかに対応しないことがあります。

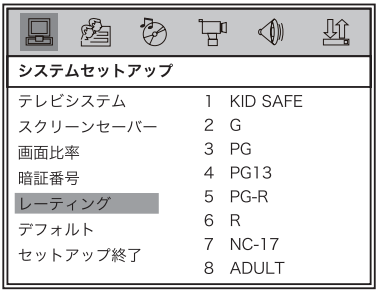


暗証番号

レーティング（視聴年齢制限）の設定を変更するために、４桁の数字の暗証番号を入力し、ロックを解除します。正しい暗証番号を入力して決定ボタンを押すと、右側に表示されている鍵のアイコンが変わり、ロックが解除されます。

また、暗証番号の設定を行うことができます。暗証番号の設定は、ロックが解除されている状態で４桁の数字を入力し、決定ボタンを押します。

※工場出荷時の暗証番号は「0000」です。

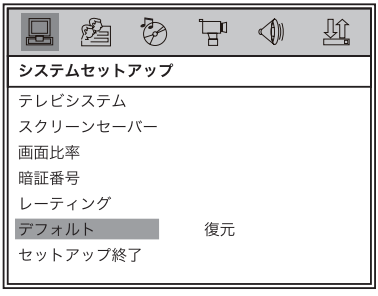


レーティング

視聴年齢制限の設定を行います。数字が小さいほど、年齢制限が厳しくなります。設定された年齢制限を超えた DVD を再生するときは、暗証番号の入力が必要になります。

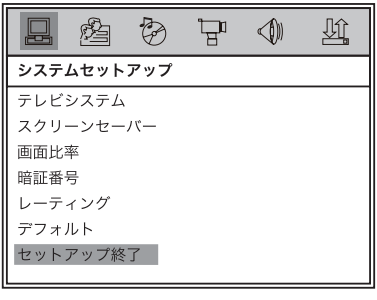
● KID SAFE　● G　● PG
● PG13　● PG-R　● R
● NC-17　● ADULT（視聴制限なし）

※ここで年齢制限の設定を行っても、DVD ソフトの作成状態によっては無効になる場合があります。



デフォルト

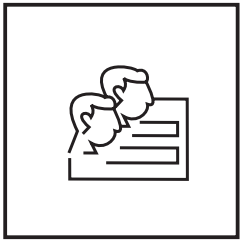
セットアップ画面で設定した内容を、工場出荷時の状態に戻します。



セットアップ終了

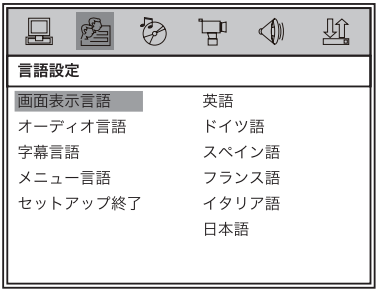
セットアップ画面を終了します。

■言語設定



以下項目について、設定が行えます。

●画面表示言語
●オーディオ言語
●字幕言語
●メニュー言語



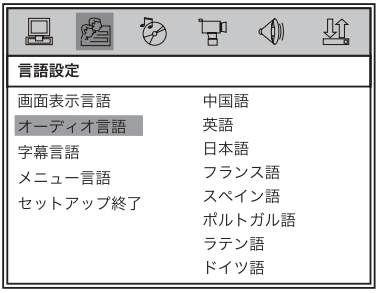
画面表示言語

この DVD プレーヤーの画面表示を行う言語を選択します。

●英語　●ドイツ語
●スペイン語　●フランス語
●イタリア語　●日本語

…以上から選択できます。

※本取扱説明書では「日本語」を選択した場合について説明しております。



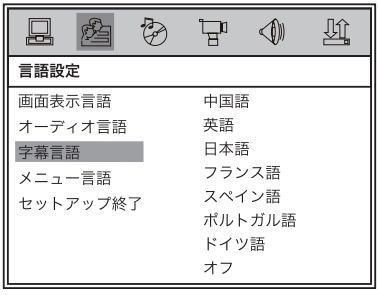
オーディオ言語

DVD 再生時の音声を選択します。

●中国語　●英語
●日本語　●フランス語
●スペイン語　●ポルトガル語
●ラテン語　●ドイツ語

…以上から選択できます。

※ DVD ソフトによって、ここでの設定が無効になる場合があります。そのときは DVD メニューから音声を選択してください。



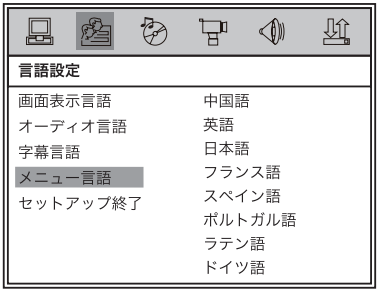
字幕言語

DVD の字幕言語を選択します。

●中国語　●英語
●日本語　●フランス語
●スペイン語　●ポルトガル語
●ドイツ語　●オフ

…以上から選択できます。

※ DVD ソフトによって、ここでの設定（表示オフも含む）が無効になる場合があります。そのときは DVD メニューから字幕を選択してください。



メニュー言語

DVD メニューで表示される言語を選択します。

●中国語　●英語
●日本語　●フランス語
●スペイン語　●ポルトガル語
●ドイツ語　●ラテン語

…以上から選択できます。

※ DVD ソフトによっては、ここで選択した言語をサポートしていない場合があります。

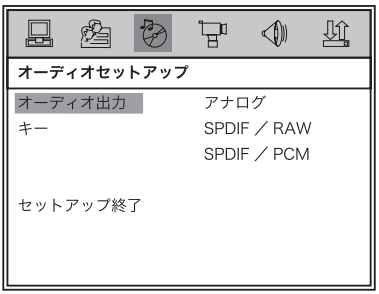
セットアップ終了

セットアップ画面を終了します。

■オーディオセットアップ

以下項目について、設定が行えます。

●オーディオ出力
●キー



オーディオ出力

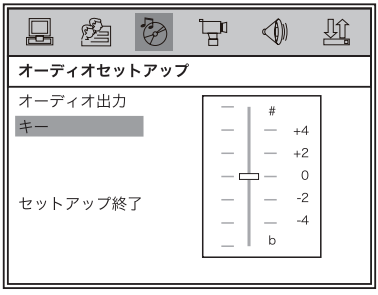
同軸デジタル音声出力の設定を行います。

●アナログ
デジタル音声出力を行いません。

● SPDIF/RAW
デジタル音声出力を行います。

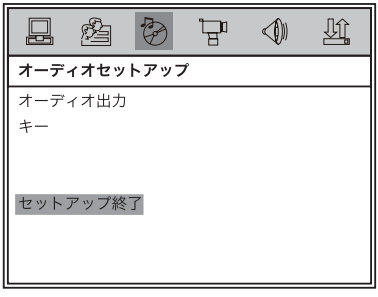
● SPDIF/PCM
DolbyDigital のデジタル音声をリニア PCM に変換して出力します。

※ dts の信号は SPDIF/PCM に設定してもそのまま出力されます。dts 未対応のデジタルオーディオアンプに接続する場合は、DVD メニューまたは音声ボタンで dts 以外を選択してください。



キー

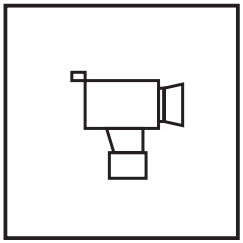
音声の音階を調節します。音階を変えない場合は０を、高くしたい場合は＋方向に、低くしたい場合は–方向に設定してください。



セットアップ終了

セットアップ画面を終了します。

■映像出力

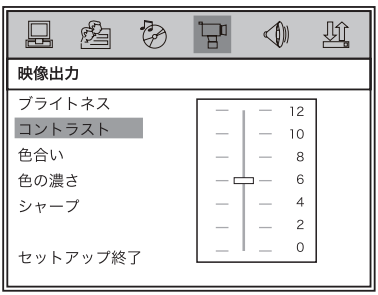


以下項目について、設定が行えます。

●ブライトネス
●コントラスト
●色合い
●色の濃さ
●シャープ

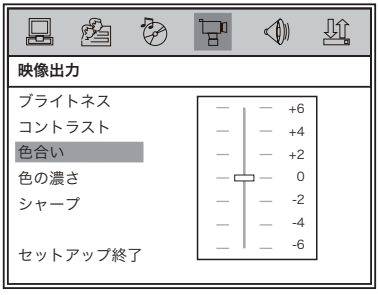
ブライトネス

画面の明るさを設定します。



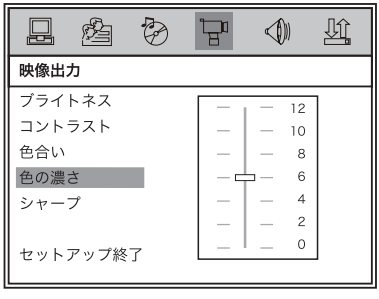
コントラスト

画面のコントラスト（色調の対比）の強弱を調節します。



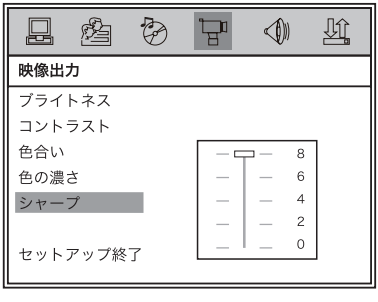
色合い

画面の色相をずらします。



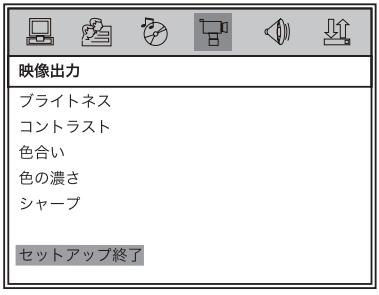
色の濃さ

画面の色の濃さを調節します。



シャープ

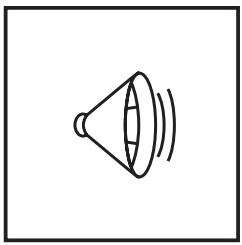
数値を上げると、画面の色の境界差が強調されます。



セットアップ終了

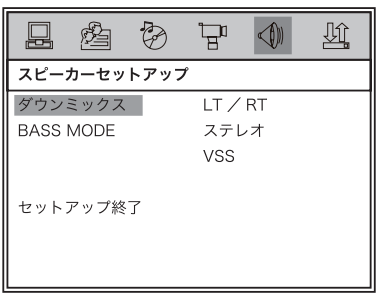
セットアップ画面を終了します。

■スピーカーセットアップ



以下項目について、設定が行えます。

●ダウンミックス
● BASS MODE



ダウンミックス

ドルビーデジタルなどのマルチチャンネル（5.1ch サラウンドなど）の音声を 2ch に変換（ダウンミックス）するときの設定を行います。この設定は映像／音声出力から出力する場合のみ有効です。

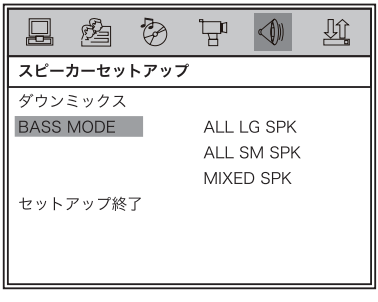
● LT ／ RT
…マルチチャンネルの音声を 2ch サラウンド音声として出力します。

●ステレオ
…マルチチャンネルの音声をステレオ音声として出力します。

（次ページへ→）

● VSS

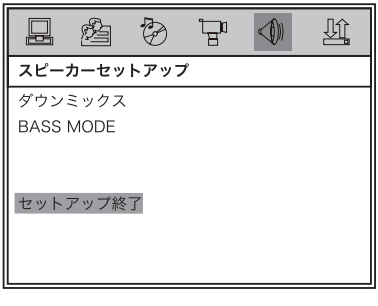
…マルチチャンネルの音声を、バーチャルサラウンド（2 本のスピーカーによる疑似サラウンド）音声で出力します。



BASS MODE

サブウーハーに関する設定を行います。以下より選択してください。

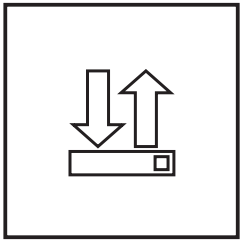
● ALL LG SPK
● ALL SM SPK
● MIXED SPK



セットアップ終了

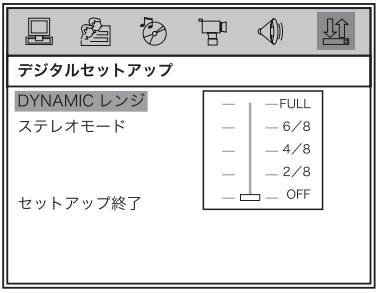
セットアップ画面を終了します。

■デジタルセットアップ



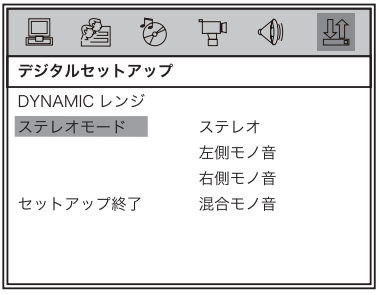
以下項目について、設定が行えます。

● DYNAMIC レンジ
●ステレオモード



DYNAMIC レンジ

出力する音域の広さを設定します。



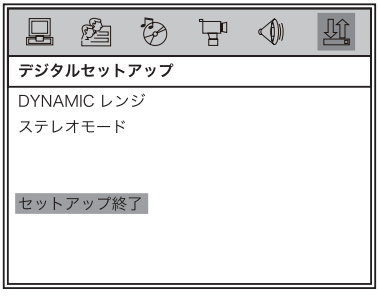
ステレオモード

ステレオ、左側モノ音、右側モノ音、混合モノ音から選択できます。

●ステレオ
…左右の音声を左右のスピーカーからステレオ出力します。

●左／右側モノ音
…左／右側の音声だけをスピーカーから出力します。

●混合モノ音
…左右の音声を混合してスピーカーから出力します。



セットアップ終了

セットアップ画面を終了します。

5. トラブルシューティング

故障であると判断される前に、以下の項目から該当する症状を探し、チェックしてください。それによって解決できる場合があります。それでも解決しない点がございましたら、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

リモコンの電源ボタンを押しても電源が入らない

●本体側面の主電源スイッチを ON にしてください。

本体側面の主電源スイッチを ON にしても電源が入らない

●電源に接続されていることを確認してください。

本体の電源が勝手に切れてしまう

●スクリーンセーバーが ON になっているとき、再生をさせず一定時間が経過すると、電源が自動的に OFF になります。そのときはリモコンの電源ボタンで起動できます。

画面が勝手に暗くなる

● CD を再生中、一定時間が経過すると自動的に画面が暗くなります。リモコンまたは本体のボタンで何か操作を行うと、ロゴ画面が表示されます。

リモコンが効かない

●リモコン先端の発光部分を本体の受光部に向けてください。
●本体のリモコン受光部の前にある障害物を取り除いてください。
●本製品のリモコンに付属している電池は動作確認用であり、長期間使用できません。
●電池切れになっていませんか？　電池切れになっている場合は、電池を交換してください。本製品のリモコンで使用する電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。
●電池の向きが正しいか確認してください。
● DVD の場面によっては、ボタン操作が効かない仕様になっています。

音声が出ない

●イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか？
●消音ボタンが押されていて、消音状態になっていませんか？
●音量が 0 になっていませんか？
●巻戻し／早送り／スロー／一時停止／コマ送りの状態になっていませんか？
● dts の音声は本体スピーカーから出力されません。DVD メニューの「音声」から dts 以外を選択してください。

接続したスピーカーから音が出ない

●本体の音量が 0、または消音になっていませんか？　音量を上げてください。
●スピーカーの接続とコードをもう一度確認してください。
●アンプやスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
●接続したテレビやアンプの音量が最小になっていませんか？　音量を上げてください。
●デジタル音声出力を行う場合、セットアップ画面「オーディオセットアップ」

＞「オーディオ出力」が「アナログ」になっていると、デジタル音声が出力されません。「SPDIF/RAW」または「SPDIF/PCM」を選択してください。

接続したテレビから映像が出ない

●テレビの接続および接続コードを確認してください。

●テレビの電源が入っていて、テレビの入力切替が AV 入力になっていることを確認してください。

接続したテレビの映像が乱れている

●誤ったテレビ方式が選択されていませんか？　セットアップ画面「テレビシステム」で、正しいテレビ方式を選択してください。日本国内のテレビ方式は「NTSC」です。「NTSC」または「オート」を選択してください。

●ビデオ一体型のテレビやビデオデッキに接続すると、映像が乱れて視聴できません。これはマクロビジョンコピーガードが働いているためです。テレビのビデオ入力端子に直接接続してください。また、一部のビデオ一体型テレビは、視聴中にもコピーガードが働くことがあります。詳しくは、ビデオ一体型テレビのメーカーにお問い合わせください。

液晶画面に常に点灯する点がある、または点灯しない点がある

●液晶画面は精密部品です。液晶パネルには常に点灯、または点灯しない画素が存在する場合があります。

ディスクが再生できない

●本製品を初めて使用される場合、本体内部の読み取り部分に保護用のカバーが取り付けられています。使用前に必ず取り外してください。

●ディスクが汚れている場合は、ディスクをクリーニングしてください。

●ディスクが破損していませんか？　他のディスクを再生して確認してください。

●光学ヘッド（ディスクを読み取るレンズ）が汚れていませんか？　慎重に取り扱ってください。

●ディスクが裏面になっていませんか？　レーベル面を上にして、ディスクをセットしてください。

● DVD レコーダーやパソコンで作成した DVD-R を使用する場合、互換性によって再生できない場合があります。日本国内でレンタルされているもの、または販売されている DVD ディスクが再生できることを確認してください。また、VR モードで作成されたものや、ファイナライズを行っていないディスクには対応できません。

● DVD-RW や DVD-RAM は本製品ではサポートしておりません。

●温度差によって結露が生じている場合があります。数時間温度になじませてから再生を試みてください。

● DVD のリージョンコードを確認してください。本製品で再生可能な DVD のリージョンコードは 2 です。それ以外のリージョンコードを持つ DVD は再生できません。

メニューの言語が外国語になっている

●言語設定を確認してください。

リモコンのサブタイトルボタンを押しても、字幕の言語が変更できない

- DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。
- 字幕を収録していない DVD では、字幕の変更はできません。

リモコンの音声ボタンを押しても、音声の切替えができない

- DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。
- 複数音声を収録していない DVD では、音声の切替えができません。

USB デバイスが再生できない

- フォーマットが MS-DOS（FAT）形式である必要があります。それ以外のフォーマットでは読み込みできません。
- バスパワーで動作するハードディスクの場合、電力が足りないため、動作できない場合があります。ハードディスクに電源を接続して下さい。
- ドライバが必要な USB デバイスは使用できません。

USB またはメモリーカードで、再生が途切れる

- USB ストレージ、またはメモリーカードの読み込み速度が遅いため、再生に追いついていないことが考えられます。

製品仕様／お問い合わせ

車載兼用タイプ 7インチ TFT 液晶搭載 DVD プレーヤー

■型番	DS-PP108
■本体サイズ	236 × 182 × 42mm（横幅 × 高さ × 奥行）
■本体カラー	シルバー
■本体重量	830g
■電源	DC9V
■ AC アダプタ	電源 AC100–240V 50/60Hz
	DC 出力：9V　1.5A
■皮相電力	20 ～ 22VA
■液晶モニター	7 インチ／画素数 480×234pixel
■テレビ方式	NTSC ／ PAL ／オート
■周波数特性	DVD（PCM48KHz 再生時）：4Hz-22KHz（±1dB）
	DVD（PCM96KHz 再生時）：4Hz-44KHz（±1dB）
	CD：31.5Hz ～ 16KHz（±3dB）
■ S/N 比	≧ 80dB
■歪率	≧ 0.1%
■再生可能ディスク	CD/DVD/DVD-R/CD-R&RW（※ 1）
■出力端子	映像出力・アナログ 2ch 音声出力 × 1 系統
	同軸デジタル音声出力 × 1 系統
	ヘッドホン出力 × 1 系統
■入力端子	USB 端子 × 1 系統
	マルチメディアカードスロット × 1 系統

※ 1：CD-R/RW、DVD-R を使用する場合はディスクまたは作成されるレコーダー等の互換性によって再生できないものもあり、すべてのディスクの再生は保証できません。

※本製品の外観・仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。

※本製品はリージョンコード「2」に対応しています。2 以外の DVD は再生できません。

※本製品には、バッテリーパックは付属しません。また、別売品としてもご用意していません。

製造元

株式会社ゾックス

〒 231-0033　神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13　TK 関内プラザ 304

URL：http://www.zox-net.com

製品に関するお問い合わせはこちらへ → TEL：0120-602-302

お電話でのお問い合わせは、月～金曜日／ 10：00 ～ 17：00

※土・日曜日、祝祭日はお休み頂いております。

MEMO

MEMO